

決算書の売上・仕入のわかる部分の参考資料

【法人】 法人は売上と仕入に記載されている金額で計算

損益計算書

2020年04月01日 ~ 2021年03月31日

(単位：円)

科目	金額	
【売上高】		
売上高	42,000,000	
売上高計		42,000,000
【売上原価】		
期首商品棚卸	7,020,000	
当期商品仕入	14,060,000	
期末商品棚卸	32,900	
売上原価計		21,047,100
売上総利益		20,952,900
【販売管理費】		
販売管理費計		14,743,831
営業利益		6,209,069
【営業外収益】		
雑収入	1	
営業外収益計		1
【営業外費用】		
支払利息	18,475	
営業外費用計		18,475
経常利益		6,190,595
税引前当期純利益		6,190,595
【法人税等】		
法人税・住民税及び事業税	1,230,900	
法人税等計		1,230,900
当期純利益		4,959,695

【法人 製造業に多い製造原価】

決算書の仕入部分に製造原価報告書（計算書）とある場合は
その報告書に記載されている仕入高で計算（労務費、製造経費は除く）

製造原価報告書

自平成25年4月1日至平成26年3月31日

(単位：円)

勘定科目	金額	
【材料費】		
期首材料種別高	456,600	
材料仕入高	25,008,867	
期末材料種別高	△456,600	
材料費計		25,008,867
【労務費】		
給料手当	3,211,200	
賞与	1,350,000	
法定福利費	538,140	
福利厚生費	44,140	
労務費計		5,143,480
【製造経費】		
外注加工費	4,728,101	
旅費交通費	89,148	
通信費	290,176	
消耗品費	251,627	
消耗工具費	45,430	
修繕費	109,525	
水道光熱費	1,096,503	
減価償却費	293,430	
地代家賃	1,314,288	
賃借料	510,000	
製造経費計		8,728,228
当期総製造費用		38,880,575
期首仕掛品		240,000
期首半製品		2,731,000
期末仕掛品		△240,000
期末半製品		△2,731,000
当期製品製造原価		38,880,575

【個人事業主 青色申告の場合】

売上の合計額から雑収入を除いて計算

仕入は年間の金額を使い計算

令和 年分

フリガナ
氏名

提出用
(令和二年分以降用)

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額 円	仕入金額 円
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
家事消費等		
雑収入		
計		
うち軽減税率対象	うち 円	うち 円

○給料賃金の内訳

氏名	年齢 歳	従事月数 月	給料
その他(人分)			
計	延べ従事月数		

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢 歳	従事月数 月	給
計		延べ従事月数		

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

	金額 円
個別評価による本年分繰入額 (「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の金額を書いてください。)	①
年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	②
本年分繰入限度額 (②×5.5% (金融業は3.3%))	③
本年分繰入額	④
本年分の貸倒引当金繰入額 (①+④)	⑤

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に)

本年分の不動産所得の金額(青色申告)	
青色申告特別控除前の所得金額(1ページ)	
65万円又は55万円	65万円又は55万円と⑥のいずれか少ない青色申告特別控除を受ける場合
上記以外	10万円と⑥のいずれか少ない場合
	青色申告特別控

